

東京教区報恩講

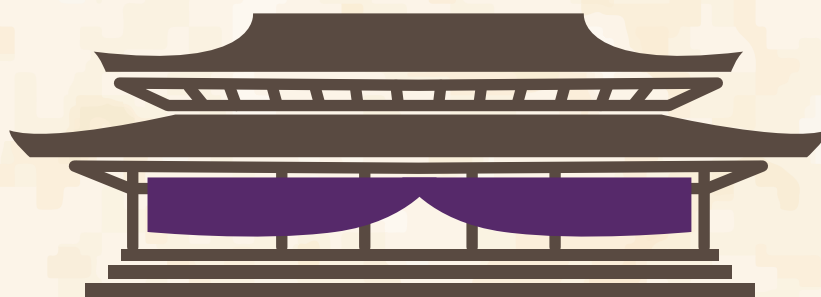
2025

10/1 WED - 3 FRI

南無阿弥陀仏

人と生まれたことの

意味をたずねていこう



18 | 帰敬式 法話 / 新井 義雄氏(東京5組 高德寺住職)

28 | 逮夜法要 感話 / 堀江 彩木氏(東京4組 諦聴寺坊守)
法話 / 瓜生 崇氏
(京都教区近江第8組 玄照寺住職)
講題「どうして南無阿弥陀仏なのか」

通夜説教 佐伯 顕氏(東京5組 成満寺住職)
小笠原 翔氏(東京8組 源通寺副住職)
内藤 望氏(湘南組 長徳寺坊守)
安田 聡氏(山梨組 西願寺住職)

38 | 晨朝法要 感話 / 早川 義亮氏(東京5組 圓林寺住職)
法話 / 笠井 信宏氏(栃木組 本誓寺住職)

日中法要 合唱 / 混声合唱団Tokyoサンガ9
感話 / 圓佛 郁子氏(茨城2組 専照寺門徒)
法話 / 瓜生 崇氏
(京都教区近江第8組 玄照寺住職)
講題「どうして南無阿弥陀仏なのか」

報恩講2025ではお斎の席をご用意しております。
参詣されます方は、ご寺院までお申し込みください。



東京教区報恩講 2025

東京教区報恩講は、今年から勤修時期を1月から10月1日～3日に変更しました。

法要や法座で念仏の声が聞こえなくなった、と久しく言われています。ではなぜ私たちは念仏を称えなく、あるいは称えられなくなったのか。

親鸞聖人は『歎異抄』第二条で、はるばる京都にいる聖人のもとを、命がけで尋ねてこられた関東のお同行に、「親鸞におきては、ただ念仏して、弥陀にたすけられまいらすべし」と、はっきり述べられています。

私たちは「ただ念仏して」とある、この「して」の行為にこだわり「念仏している自分と、しない自分」を分別し、念仏を

たすかるための手段に留めてしまっていないでしょうか。お念仏申すことは大事なことです。しかし、ここでの聖人の真意は「ただ念仏して」ではなく、「ただ念仏」なのではないでしょうか。

私たち真宗門徒にとって「南無阿弥陀仏とは」と問われても、それがはっきりしません。浄土真宗にとって根本であり、自己自身の課題なのに、であります。

今年の教区報恩講は「どうして南無阿弥陀仏なのか」を講題に御参集の皆さまと共に聞思したく存じます。皆様の御参拝を心よりお待ち申し上げております。

東京教区報恩講企画会

講師紹介



うりゅう たかし
瓜生 崇氏 (京都教区近江第8組 玄照寺住職)

東京都生まれ。電気通信大学中退。浄土真宗親鸞会講師、システムエンジニアを経て、2011年から真宗大谷派玄照寺(滋賀県東近江市)住職。「浄土真宗の法話案内」運営。響流書房代表。主な著書『なぜ人はカルトに惹かれるのかー脱会支援の現場からー』(法蔵館)など。近著に「統一教会・現役二世信者たちの声一壁の向こうの言葉を聞く」。

タイムスケジュール

1日	10:50 帰敬式	14:00 法話 / 新井 義雄氏	15:30 閉式
2日	10:45 受付開始・お齋	12:15 開式	12:30 逮夜法要
	14:15 感話 / 堀江 彩木氏	14:30 法話 / 瓜生 崇氏	16:00 法話終了
	16:30 通夜説教 / 佐伯 顕氏 小笠原 翔氏 内藤 望氏 安田 聡氏		
	19:00 閉式		
3日	09:00 受付開始	09:30 晨朝法要	10:10 感話 / 早川 義亮氏
	10:20 法話 / 笠井 信宏氏	11:30 お齋	
	13:00 日中開式	13:15 混声合唱団Tokyoサンガ9	14:00 日中法要
	15:20 感話 / 圓佛 郁子氏	15:30 法話 / 瓜生 崇氏	17:30 閉式

アクセス

交通・バス

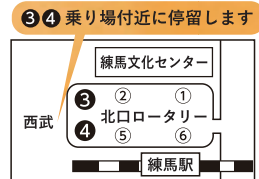
- 西武池袋線・都営大江戸線「練馬駅」(北口バスロータリー)より西武バス 練馬42 (成増町行)又は 練馬48 (大泉学園北口行)15分「高松三丁目」下車し徒歩1分
- 都営大江戸線「光が丘駅」A1出口からタクシー5分
- 西武池袋線「練馬高野台駅」(北口)からタクシー5分

無料送迎バス時刻表

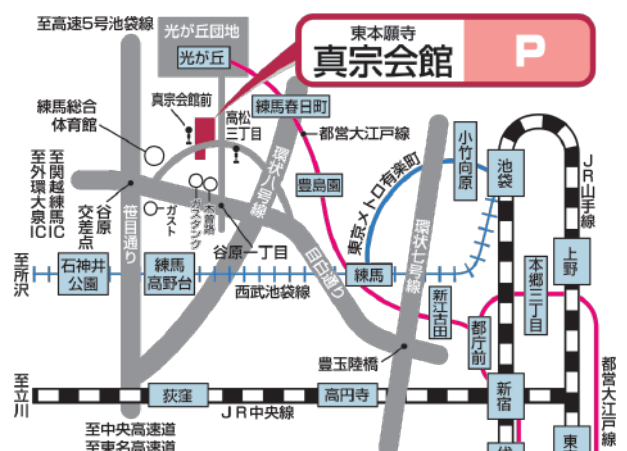
練馬駅発▶真宗会館行き			
1日	2日	3日	
8:45	9:30	7:50	
9:30	10:30	9:00	
	11:30	11:00	
	16:00	11:40	

真宗会館発▶練馬駅行き			
1日	2日	3日	
※	16:30	17:40	
	19:20	18:30	
	20:40		

※帰敬式終了後、運行します。



会場地図



※真宗会館に駐車場の用意はありません。公共交通機関をご利用ください。※お車の場合は、近隣のコインパーキングに駐車いただくか、練馬駅周辺のコインパーキングへ駐車いただき、無料送迎バスをご利用ください。

※お齋の都合がございますので、参拝されます方は、ご寺院までお申込ください。※YouTube配信を行いますので、予めご承知おきください。